

社会福祉法人光朔会オリンピア 議事録

ホーム長	管理者	リーダー

記入日： 2015年 11月 1日

会議名	グループホームオリンピア灘 第56回運営推進会議	記入者	上野 鋭一郎 印
日時	2015年10月28日(水)14:00～15:00	場所	オリンピア灘2階
参加者	<p>【入居者】(1階)生田久、佐護一男、今井幸子(2階)三浦須美子、仲野宏、田邊るり子、貞松美佐子、清水善雄、中田作成、綿貫智恵子、藤本美智子、久保康子(3階)寺澤祥子、武野圭吾、</p> <p>【ご家族】生田英子(生田久)、大神茂美(三浦須美子)、</p> <p>【地域包括】野山由香梨(篠原あんしんすこやかセンター)、</p> <p>【知見を有する者】中村文香(大阪大学大学院人間科学研究科)、</p> <p>【社会福祉法人光朔会】山口元(理事長)、【オリンピア灘】山口裕子(ホーム長・保育事業本部長)、上野鋭一郎(管理者)、村上実希(ケアリーダー)、大澤由貴(1階ユニットリーダー)、高西翔子(2階ユニットリーダー)、藤井咲子(介護士)、濱ちあき(介護士)、</p>		
配付資料	<p>レジュメ、月刊オリンピア灘118号・119号(2015年9月・10月発行)、</p> <p>チラシ(オリンピアバザール、兵庫・生と死を考える会、発達障害理解のための基礎と実践講座)</p>		
議 事	<p>1. ごあいさつ(山口 裕子:オリンピア灘ホーム長)</p> <p>2002年10月にオープンしたオリンピア灘は14年目がスタートした。今まで皆様に支えられここまで頑張ってきた。これからも皆様と共に楽しい思い出をいっぱい作って行きたい。</p> <p>2. 運営推進委員の自己紹介(各出席者)</p> <p>14名の入居者様に出席していただき、それぞれユニークに富んだ自己紹介をされた。</p> <p>3. ユニットからのご報告</p> <p>(村上)オリンピア灘では、パーソンセンタードケア勉強会を毎月1回行っている。オリンピア灘の理念に基づいたケアについて、また日々の業務の中での悩み等を出し合い、話し合っている。ホーム長からも「オリンピア灘は最高です。」という言葉をいただき、その言葉を励みに、入居者の皆様のお手伝いをさせていただいている。</p> <p>3階の敬老のお祝いは、皆様のご希望により、お寿司を食べに行かれた。お話も弾み、とても喜んでいただけた。また、畑で取れたさつまいもの葉の茎を、食べられると教えて下さり、調理していただき、皆様といただいた。貴重な経験をさせていただいた。</p> <p>(大澤)9月生まれのおふたりのお誕生日会と敬老のお祝いを兼ねて、クラウンプラザホテルにてお食事会を行った。佐護様の司会で会が進み、ブッフスタイルの食事で、皆様お好きな物を選ばれ、たくさん召し上がっていた。11月には昨年大変盛り上がり楽しかった「ナダリンピック」を行う予定である。ナダリンピックに向けて、皆様テレビ体操をされたり、お散歩に行かれたりと、体力作りをされている。ご家族の皆様にも是非ご参加願いたい。</p> <p>(高西)9月は敬老感謝の日ということで、オリンピア都保育園と神戸北保育園の園児が遊びに来てくれた。歌や手遊び、そして手作りのプレゼントがあり、皆様とても喜ばれていた。また、神戸北保育園の園児とは昼食も</p>		

議 事

一緒に食べ折り紙で作品を作り楽しい一時を過ごすことができた。2階の皆様は敬老のお祝いの食事会で「木曾路」にしゃぶしゃぶを食べに行かれた。店から見えるハーバーランドの景色に感動され、美味しいお肉もお腹いっぱい召し上がり、大変満足されていた。法人や地域のイベントに参加されたり、好きな物を食べに行かれたりと、お出掛けも多く、お元気に過ごされている。

4. 行事のご報告

(上野: 管理者)10月13日に消防設備点検と避難訓練を行った。年2回の実施が義務づけられており、今年度2回目の実施となった。設備点検においては、異常箇所はなく、正常に作動していると報告を受けた。また、避難訓練では、スタッフが避難経路や、消防設備の使用を確認し、真剣に行っていた。最後に入居者の皆様と一緒に消火器の使い方を教えていただき、皆様も真剣に消火訓練を行なわれた。安心して暮らしていただけるよう定期的にシミュレーションしていきたい。

勉学の秋を迎え、スタッフは初任者研修、スウェーデン研修、沖縄研修等様々な研修に参加希望が出ており、スタッフのスキルアップに期待している。

5. 意見交換

野山氏「あんすこでは地域で安心して暮らしていただけるよう、いろいろなサポートをしている。「地域で介護予防」「いきいきシニアライフフェア」「第7回がん市民フォーラム」等様々なプログラムを行うので、興味のある方は参加してほしい。」

中村氏「11月7日に「オリンピアバザール」をオリンピア都保育園で開催する。灘区内の法人施設5カ所が協力し、色々な催し物をする。高齢者から幼児まで灘区にお住まいの色々な世代の方に是非遊びに来ていただきたい。初めての試みであるが、これからも色々な形で協力して行って欲しい。」

生田様「義母は、入居以来細かいことを気にしなくなり、ゆったりと生活しているように思う。オリンピア灘が、安心できる場所となったようだ。」

大神様「母は、1月に誕生日を迎える。毎年正月に皆様に祝っていただけ幸せである。来年も元気に誕生日を迎えて欲しい。」

6. 閉会あいさつ(山口 元:光朔会オリンピア理事長)

11月7日に千葉県の淑徳大学の学生が見学に来る。福祉を勉強してきた学生達だが、日本一のオリンピア灘を見てもらって、今までの福祉の概念を覆して欲しいと思っている。理事をしている兵庫・生と死を考える会では、11月21日に講演会が行われる。「喪失体験と再生力」というテーマで鎌田實氏をお招きする。興味のある方は是非ご参加いただきたい。2016年1月23日に「発達障害理解のための基礎と実践講座」を開催する。オリンピアは日本の文部科学省が注目する前から関心を持って関わってきた。20年前には日本には発達障害者はいないと言われたが、現在、日本人の約8%は発達障害者であると言われている。一人でも多くの方に関心を持っていただき参加して欲しいと思っている。

○第57回運営推進会議 12月21日(月)14:00-15:00